

2019(平成31)年度

---

# 公募制推薦 入学試験要項

インターネットでの出願となります。



社会知性の開発をめざす

**石巻専修大学**

# 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

石巻専修大学では、以下の方針に基づいて学生を受け入れます。

知識・理解	①本学での修学に必要な基礎学力を有している。
技能・表現	②自分の考えを明確な言葉で表現できる。
思考・判断	③物事を複数の視点から考察し、自分の考えをまとめることができる。
関心・意欲	④社会の諸問題に関心を持ち、大学における勉学を通じて、それを探求したいと考えている。
	【理工学部】
	食環境学科…食や環境に関する諸問題に関心を持ち、大学における勉学を通じて、それを探求したいと考えている。
	生物科学科…生命と生態系に関する諸問題に関心を持ち、科学教育に資する生物学と関連する種々の分野の科学に興味を持っている。
	機械工学科…機械工学分野に興味を持ち、自分で工夫し、モノづくりや新しい仕組みづくりを探求したいと考えている。
	情報電子工学科…情報社会を支える情報工学や電子工学に興味を持っている。
【経営学部】	
経営学科…企業の経営や地域経済の動向に関心を持ち、大学の勉学を通じて、それを探求したいと考えている。	
【人間学部】	
人間文化学科…文化学分野に対する強い興味と関心を持ち、大学における勉学を通じて、それを探求したいと考えている。	
人間教育学科…教育分野に対する強い興味と関心を持ち、大学における勉学を通じて、それを探求したいと考えている。	
態度・志向性	⑤自主的に学び行動する意志を持っている。
	⑥他者の意見を尊重できる。
健康・体力	⑦健康な心身を求める意志がある。

※「ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)」、「カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)」については、本学ホームページをご確認ください。

# 目次

## 公募制推薦入学試験

01	学部・学科及び募集人員	P3	10	試験時間割	P6
02	出願資格	P3	11	小論文試験受験上の注意	P6
03	出願期間	P3	12	合格発表日	P7
04	入学検定料	P4	13	入学手続期間	P7
05	出願書類	P4	14	入学手続	P7
06	出願上の注意	P5	15	学費	P8
07	選考方法	P5	16	奨学生制度について	P9
08	試験日	P5	17	学生寮について	P10
09	試験会場	P6	18	自宅通学サポートバスについて	P10

## 「石巻専修大学進学サポート奨学生」申請について

01	趣旨	P11	06	必要な申請書類	P12
02	申請資格	P11	07	必要な申請書類の作成方法・注意点	P12
03	減免額・減免期間	P11	08	選考・結果通知	P12
04	採用人数枠	P11	09	申請にあたっての注意点	P13
05	申請方法	P11	10	その他	P13

### ……個人情報の取扱いについて……

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱い及び最善の管理対策を講じるよう努めております。

出願にあたってご提出いただいた個人情報は、

1. 入学者選抜（出願処理、入学試験実施）、合格発表、入学手続、統計処理業務を行うために利用いたします。
2. 上記の各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学と機密保持に関する契約を締結した受託業者に委託し行うことがあります。  
よって、この業者に対し、委託した業務を遂行するために必要となる個人情報の全部または一部を提供いたします。
3. 入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍管理、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③就職支援、④授業料徴収に関する業務を行うために利用いたします。

# 公募制推薦入学試験

- 一般公募推薦
- 子弟・子女推薦 ●資格取得者推薦

## 01. 学部・学科及び募集人員

学部	学科	一般公募	子弟・子女	資格取得者
理工学部	食環境学科／生物科学科／ 機械工学科／情報電子工学科	5名	若干名	—
経営学部	経営学科	5名		若干名
人間学部	人間文化学科／人間教育学科	3名		—

## 02. 出願資格

### 【共通事項】

- (1) 志望する学部・学科の特徴を十分に理解し、本学への入学を強く希望する者。
- (2) 入学後の勉学に関して明確な志向をもち、それにふさわしい能力を備えている者。

### 【入試区分別】

#### ●一般公募推薦

高等学校もしくは中等教育学校に在学し、平成31年3月卒業見込みで、出願時における学業成績が下記学部で定めた基準に該当する者。

学部	推薦基準
理工学部	全体の評定平均値が3.4以上の者
経営学部	全体の評定平均値が3.2以上の者
人間学部	全体の評定平均値が3.2以上の者

#### ●子弟・子女推薦

高等学校もしくは中等教育学校に在学し、平成31年3月卒業見込みの者、または既卒者で、高等学校発行調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者。

学校法人専修大学が設置する大学（石巻専修大学・専修大学・専修大学北海道短期大学）の卒業（修了）生、在學生、常勤教職員（退職者を含む）、また、付属高等学校の常勤教職員（退職者を含む）の子弟・子女、孫、兄弟姉妹である者。

また、本学への入学を第一志望とする者。

#### ●資格取得者推薦

高等学校もしくは中等教育学校に在学し、平成31年3月卒業見込みの者で、高等学校発行調査書の全体の評定平均値が3.4以上であり、次のいずれかの資格を有する者。

- ①全商簿記検定試験1級（全科目）
- ②日商簿記検定試験2級以上
- ③全経簿記検定試験1級以上（全科目）

また、入学後は経営学部の教育課程において真摯に勉学に努め、将来、高度専門職に就く意志がある者。

## 03. 出願期間

平成30年11月1日(木)～11月9日(金) 出願期間最終日の消印有効

インターネット出願サイトにて必要な情報を入力後、入学検定料を納入し、志願票と封筒貼付用宛名ラベル等を印刷してください。市販の角型2号封筒に必要書類（4ページ参照）を封入し、封筒貼付用宛名ラベルを用いて速達書留で郵送または窓口を持参してください。

## ■ 04. 入学検定料

25,000円

※一度振込みをした入学検定料の払戻しはできません。

東日本大震災または内閣府より「激甚災害」として指定された災害に遭い、公的機関が発行する罹災証明書または被災証明書の提出ができる方に対し、**入学検定料を免除**します。

なお、東日本大震災における対象者については以下のとおりとなります。

- ① 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災された方で、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が**全壊、大規模半壊、半壊**と認定された方。
- ② 福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域または避難指示解除準備区域に居住していた方。

※詳細については、入学試験係へお問い合わせください。

## ■ 05. 出願書類

### (1) 志願票

(志願票は、インターネット出願サイトでの出願情報登録及び入学検定料納入後に印刷してください。)

- ① 志願票に記載のある出願入学試験制度、出願学部・学科、氏名、生年月日などの全ての内容を確認してください。印刷後の訂正は、入学試験係(TEL:0225-22-7717)にご連絡の上、訂正箇所<sup>二重線</sup>を引き、訂正印を押して、黒のペンまたはボールペンを使用し、余白に正しく記入してください。
- ② 志願票に貼付する写真は、脱帽、上半身、正面、背景のない縦4cm、横3cmのもので3カ月以内に撮影した写真(裏面に氏名を記入)を使用してください。(カラー、白黒不問)

### (2) 調査書 高等学校所定のもの。

- 「出欠の記録」
- ① 出席停止・忌引き等がある場合は、出欠の記録の備考欄に内訳(日数と理由)を記入してください。例：インフルエンザ(4日)、忌引き(1日)
  - ② 欠席日数が各学年で10日以上ある場合は、出欠の記録の備考欄に内訳(日数と理由)を記入してください。

「備考」 第3学年の記録(学習の記録・出欠の記録)については、いつまでのものかを全体の備考欄に明記してください。例：第3学年の学習及び出欠記録は、1学期末までのものである。

### (3) 推薦書 高等学校長の推薦書。

### (4) 志望理由書(自筆で記入してください。)

### (5) 【子弟・子女推薦】の受験者

- ・(学)専修大学との関わりを証明するもの(卒業証明書または卒業証書の写し、在学証明書、在職証明書等)。
- ・志願者と本学に関係する方との続柄を証明するもの(住民票、戸籍謄本等)。

### 【資格取得者推薦】の受験者

- ・出願資格を示す検定試験の資格取得証明書。(志望理由書の裏面に貼付してください。(コピー可))

### (6) 入学検定料の免除に該当する方は罹災証明書または被災証明書のコピー

### (7) 進学サポート奨学生(11ページ参照)申請者は、以下の書類を提出してください。

- ① 「石巻専修大学進学サポート奨学生」申請書
- ② 父・母両方の最新の「所得証明書」  
(主たる家計支持者が父母以外の場合は、父母に代わって家計を支えている方の証明書。)
- ③ 本人及び家族全員の住民票の写し(コピー不可)

### (8) 在留カードまたは外国人登録証明書のコピー

外国籍の者のみ、在留カードまたは外国人登録証明書の表面・裏面ともコピーを提出してください。

※健康診断書の提出は不要です。

※出願書類(志願票を除く)の記入は、黒のペンまたはボールペンを使用し、間違えた場合は訂正箇所<sup>二重線</sup>を引き、訂正印を押して、余白に正しく記入してください。

## ■ 06. 出願上の注意

- (1) 不備の出願書類は受け付けないこともありますので、以下の点には特に注意してください。
  - ① 志願票の間違い。
  - ② 出願書類の不足。
- (2) 外国籍の者は、在留カードまたは外国人登録証明書記載の氏名を用いてください。  
在留カードまたは外国人登録証明書の内容を試験当日に確認しますので、必ず持参してください。なお、志願票に記載の氏名は、入学後、学籍上の氏名として扱います。
- (3) 一度受理した出願書類は返還しません。
- (4) 出願後の志望学部、志望学科の変更はできません。
- (5) 受験票は出願書類を受理した後、一斉に発送します。なお、試験の2日前までに届かない場合は、入学試験係（TEL 0225-22-7717）にお問い合わせください。
- (6) 受験票が手元に届きましたら、記載内容に間違いがないか必ず確認してください。  
なお、記載内容に間違いがある場合は、至急、入学試験係（TEL 0225-22-7717）にお問い合わせください。
- (7) 公募制推薦入学試験の各推薦入学試験との併願はできません。
- (8) **出願期間最終日に、出願書類を投函、提出できないなどの不測の事態が生じた場合は、直ちに入学試験係（TEL 0225-22-7717）に連絡してください。**

### 身体に障がいをもつ者の特別措置について

身体に障がいがあり、受験及び修学上特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち、平成30年10月12日(金)までに、入学試験係(TEL0225-22-7717)に相談してください。お知らせいただいた情報は、受験及び修学上の特別措置を検討させていただく際に利用いたします。

## ■ 07. 選考方法

- (1) 面接
- (2) 書類審査【調査書、推薦書、志望理由書、※出願資格を示す検定試験の資格取得証明書】  
※は、「資格取得者推薦」の出願者のみ対象。
- (3) 小論文（「一般公募推薦」の理工学部・人間学部のみ）（60分・600字）

## ■ 08. 試験日

**平成30年11月17日(土)**

※試験が始まる10分前までに受付を済ませ、指定された教室に入室してください。

※受験票は忘れずに持参してください。

**試験当日の緊急連絡先 石巻専修大学入学試験係（TEL 0225-22-7717）**

## ■ 09. 試験会場

● JR「石巻駅」から  
ミヤコーバス（約 20 分）  
石巻駅前～石巻専修大学

● 〒986-8580  
石巻市南境新水戸 1  
TEL：0225-22-7717

## ■ 10. 試験時間割

【一般公募推薦】

学部	受験上の注意	小論文	面接
理工学部	9:50～10:00	10:00～11:00	11:10～
経営学部	—	—	試験時間は出願書類受理後、本人宛に郵送する受験票に記載します。
人間学部	9:50～10:00	10:00～11:00	11:10～

※面接は、原則学科ごとで受験番号順に行う予定です。

【子弟・子女推薦】【資格取得者推薦】

試験時間は出願書類受理後、本人に郵送する受験票に記載します。

## ■ 11. 小論文試験の受験上の注意

- (1) 受験生は、「受験上の注意」が始まる 10 分前までに試験教室に入り、着席してください。
- (2) 遅刻した場合、試験開始 20 分以降の入室はできません。
- (3) 受験票は必ず携行し、試験中は机の上に置いてください。
- (4) 試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆（H、F、HB に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書や電卓等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの・キッチンタイマーを除く。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬です。
- (5) 試験教室には時計を設置していない場合があるため、時計を持参してください。アラームや時報機能のついた時計は試験教室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
- (6) スマートフォン、携帯電話等の電子機器類は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばんなどに入れてください。なお、時計としての使用も認めません。
- (7) 外国籍の者は、出願書類に記載した氏名を使用してください。
- (8) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・結核・はしかなど）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者などへの感染の恐れがあるため受験できません。
- (9) 受験に際して不正行為があるとみなされた場合、当該入学試験は全て無効になります。

## ■ 12. 合格発表日

平成 30 年 11 月 23 日(金)

- (1) 合格にかかわらず本人及び学校長宛に郵送（速達）にて通知します。（発表日から 1～2 日後に到着）  
本学における掲示発表は行いません。
- (2) 合格者には合格通知及び入学手続関係書類を郵送します。
- (3) 合格についての問い合わせには一切応じません。

## ■ 13. 入学手続期間

平成 30 年 11 月 23 日(金)～12 月 6 日(木)

## ■ 14. 入学手続

- (1) 合格者は、入学手続期限日までに学費（完納または分納 I 期分）を銀行から振込みの上、必要書類を入学手続係宛に郵送してください。ただし、**郵送された書類は手続期限日までの消印があるものを有効とします。**なお、期限日までに入学手続をしない場合は、入学を辞退したものとみなします。

- (2) 入学手続時納入額

(単位：円)

	理工学部	経営学部	人間学部	
			人間文化学科	人間教育学科
完 納	1,581,000	1,176,000	1,273,000	1,303,000
分納 I 期分	591,000	492,000	514,000	523,000

※納入額の詳細については、8 ページの「学費」を参照してください。

- (3) 入学手続の際、次のものが必要となります。  
写真 1 枚＝脱帽、上半身、正面、背景のない縦 4 cm、横 3.5 cm のもので、1 カ月以内に撮影したもの(カラー、光沢仕上げに限る)。
- (4) 一度提出した入学手続書類及び納入した学費は、原則として返還できません。ただし、学費納入後にやむを得ない理由により入学辞退を平成 31 年 3 月 29 日（金）までに申し出た場合は、入学金相当額を除く「学費」を返還します。  
**※入学手続に係る詳細は、合格者に郵送する入学手続要項を参照してください。**  
**注意：**入学後（4 月以降）に出身学校の「卒業証明書」を提出していただきます。



## ■ 15. 学費

(単位：円)

項目	学部	理 工 学 部	経 営 学 部	人 間 学 部	
				人間文化学科	人間教育学科
入 学 金		★ 230,000	★ 230,000	★ 230,000	★ 230,000
授 業 料 (分納Ⅰ期分)		968,000 (242,000)	673,000 (169,000)	700,000 (175,000)	710,000 (179,000)
施 設 費 (分納Ⅰ期分)		260,000 (65,000)	210,000 (54,000)	260,000 (65,000)	260,000 (65,000)
教 育 充 実 費 (分納Ⅰ期分)		93,000 (24,000)	33,000 (9,000)	53,000 (14,000)	73,000 (19,000)
委託徴収金	学生会入会金	★ 2,000	★ 2,000	★ 2,000	★ 2,000
	学生会会費	8,000	8,000	8,000	8,000
	育友会費	10,000	10,000	10,000	10,000
	校友会入会金	★ 10,000	★ 10,000	★ 10,000	★ 10,000
<b>合計(完納)</b>		<b>1,581,000</b>	<b>1,176,000</b>	<b>1,273,000</b>	<b>1,303,000</b>
分納の場合	入学手続時(分納Ⅰ期分)	591,000	492,000	514,000	523,000
	分納Ⅱ期分	330,000	228,000	253,000	260,000
	分納Ⅲ期分	330,000	228,000	253,000	260,000
	分納Ⅳ期分	330,000	228,000	253,000	260,000

注1) 学費の納入方法は、完納（一括払い）または4期分納があります。

① 学費の納入期限日及び納入額は、次のとおりとなっています。

- ・入学手続時 完納または分納Ⅰ期分として、授業料・施設費・教育充実費の1/4相当額とその他の学費(全額)
- ・第Ⅱ期 6月20日 授業料・施設費・教育充実費の1/4相当額
- ・第Ⅲ期 9月20日 授業料・施設費・教育充実費の1/4相当額
- ・第Ⅳ期 11月20日 授業料・施設費・教育充実費の1/4相当額

※学費を4期に分けた場合、1,000円未満の端数はⅠ期分に加算します。

※納入期限日が銀行休業日にあたる場合は、前営業日が期限日となります。

② 分納払いで入学手続をした場合は、Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ期分の学費振込用紙を5月下旬に郵送します。

注2) ★印は、2年次以降納入する必要はありません。

注3) 2～4年次の学費等(授業料・施設費・教育充実費)は、1年次と同額になります。

なお、上記に加え委託徴収金として3年次に「就職指導資料費」(2,000円)、4年次に「校友会会費予納金」(15,000円)、「卒業アルバム代」(11,500円)を徴収します。

注4) 委託徴収金は、改定する場合があります。

### 専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募集について（お願い）

石巻専修大学は、2018年に創立30年を迎えました。開学以降培われた教育経験を基礎にして、一層の質的向上・充実を図るため、専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金の募集を広く関係方面にお願いし、お力添えをいただいているところでございます。

入学者のご父母・保護者におかれましても、この趣旨にご賛同いただき、任意ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。なお、募集時期につきましては入学後にご案内させていただきます。

## ■ 16. 奨学生制度について

### ●石巻専修大学奨学生

石巻専修大学には、学術研究の奨励や家計困窮度の高い在学生への経済支援を目的に給付または学費から減免される以下のような奨学生制度があります。

名 称	対象及び要件(採用人数)	採用期間	給付または減免額(年額)
石巻専修大学 進学サポート 奨学生	①日本国籍を有する者または永住者、定住者、日本人または永住者の配偶者・子 ②高等学校(中等教育学校の後期課程、在外教育施設を含む)の出身者 ③申請時における最新の父母の年間所得の合計金額が、下表にあてはまる者	4 年 間	授業料の半額 相当額(減免)
	給与・年金所得		
	給与所得以外 (自営業・農業等所得)	350万円未満 (200名)	
新入生 ファミリー 支援奨学生	兄弟姉妹が本大学に在籍している入学者であって、人物に優れ勉学意欲があるとともに、経済的事情から奨学金を受けて修学を望むもの (若干名)	1 年 間	23万円(給付)
在学生 キャリア 支援奨学生	在学生であって、人物に優れ高度資格取得、スポーツ、文化・社会活動等の分野で優れた成果を達成したもの (必要に応じて)	当 該 年 度	【限度額】 20万円(給付)
在学生 特別奨学生	2年次、3年次及び4年次在学生であって、人物に優れ勉学に意欲的に取り組み、前年度の学業成績が特に優秀なもの (最大48名)		理工学部:20万円 経営学部:15万円 人間学部:15万円(給付)
経済支援 奨学生	在学生であって、勉学意欲があるにもかかわらず、経済的理由により修学の継続が困難なもの (必要に応じて)		【限度額】 10万円(給付)
家計急変 奨学生	在学生であって、勉学意欲があるにもかかわらず、主たる家計支持者の死亡、失職等による経済的理由により、修学の継続が著しく困難なもの (必要に応じて)		【限度額】 理工学部:45万円 経営学部:30万円 人間学部:35万円(給付)
災害見舞 奨学生	在学生であって、火災、風水害、地震等により被災し、経済的困窮度の高いもの (必要に応じて)		【限度額】 20万円(給付)
私費外国人 留学生奨学生	本学の私費外国人留学生であって、勉学意欲があるにもかかわらず、経済的理由により修学の継続が困難なもの (若干名)		理工学部:50万円 経営学部:20万円 人間学部:23万円(給付)

※本学奨学生規程に基づき、奨学生として不適格と認められた場合は、資格を取消す場合があります。

### ●(財)石巻地域高等教育事業団奨学金

石巻圏域出身の本学学生を対象とした奨学金の貸与を行っております。

募集期間	貸与額		問い合わせ先
1月中旬～2月中旬 (予定)	新入生	在学生	公益財団法人 石巻地域高等教育事業団事務局 (石巻市総務部総務課内) TEL:0225-95-1111 (内線 4038)
	理工学部 160万円	理工学部 130万円	
	経営学部 120万円	経営学部 90万円	
	人間学部 130万円	人間学部 110万円	

### ●日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構より貸与される奨学金です。平成30年度の貸与月額と種類は以下のとおりです。

募集等の詳細については、入学後大学よりお知らせします。

#### ・第一種奨学金(無利子)

通学方法	貸与月額				最高月額
自宅	20,000	30,000	40,000		54,000
自宅外	20,000	30,000	40,000	50,000	64,000

※申込時における前年1年間の家計収入が一定額以上の方は、各区分の最高月額以外の月額から選択することになります。

・第二種奨学金(利息がつくタイプ)

貸与月額
20,000 円～120,000 円 (10,000 円刻み)

●地方自治体奨学金

各地方自治体で募集しているものです。希望者は各自治体に直接お問い合わせください。

●民間団体の奨学金

各種団体がそれぞれの目的をもって奨学金を貸与・給付しています。各種団体より連絡があった場合、大学より掲示にてお知らせします。

●国の教育ローン(日本政策金融公庫)

教育の機会均等と家計の経済的負担の軽減を図るために設けられた融資制度です。固定金利制で学生一人につき 350 万円以内で利用できます。

詳しくは、下記のコールセンターまたは取扱窓口までお問い合わせください。

〔問い合わせ先〕 教育ローンコールセンター TEL 0570-008656

〔取 扱 窓 口〕 日本政策金融公庫国民生活事業の各支店または最寄りの金融機関(銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協)で取扱いをしています。

●提携学費ローン

入学予定者を対象に、三井住友フィナンシャルグループである株式会社セディナと一般の教育ローンよりも有利な「学費ローン」を提携しています。

〔問い合わせ先〕 セディナカスタマーセンター フリーダイヤル 0120-686-909

〔受 付 時 間〕 9:30～17:00 (1月1日を除く)

## ■ 17. 学生寮について

キャンパス内に 150 室(男子 100 室・女子 50 室)を擁する都市型学生寮「石巻専修大学ユニバーシティハウス」を併設しています。

### 石巻専修大学ユニバーシティハウスの概要

- ① 災害対策、耐震性能を備えた耐火重量鉄骨構造
- ② 安全型集中管理システムで 24 時間トータルセキュリティを完備
- ③ プライバシーに配慮した、完全個室のワンルーム(洋室 1K)タイプ
- ④ ユニットバス、温水洗浄便座、IH ミニキッチン、ベッド、机・イス、高速インターネット回線等を完備
- ⑤ 朝・夕の 2 食付(土・日・祝日等は除く)で、寮費(月額)65,000 円

ただし、入寮時に入寮費 35,000 円が別途必要となります。

「石巻専修大学ユニバーシティハウス」の様子は、大学ホームページで確認できます。

なお、平成 31 年度の申込みについての詳細は、入学手続完了者に改めてお知らせします。

## ■ 18. 自宅通学サポートバスについて

石巻専修大学では、自宅通学の学生の経済的負担を軽減するために、「自宅通学サポートバス」を運行しています。公共交通機関を利用した場合よりも格安で便利なため、多くの学生が利用しています。

【朝便】

路線①	古川駅前	小牛田駅前	涌谷駅前	鹿又駅前	石巻専修大学
路線②	築館総合支所	登米市役所前	とよま庁舎前	柳津駅前	石巻専修大学
路線③	一ノ関駅前	花泉駅前	石巻専修大学		
路線④	北上駅東口	石越駅前	石巻専修大学		

【夕便】

路線①	石巻専修大学	涌谷駅前	小牛田駅前	古川駅前	
路線②	石巻専修大学	柳津駅前	とよま庁舎前	登米市役所前	築館総合支所
路線③	石巻専修大学	花泉駅前	一ノ関駅前		
路線④	石巻専修大学	石越駅前	北上駅東口		

# 「石巻専修大学進学サポート奨学生」申請について

## 01. 趣旨

本奨学生制度は、「経済的理由で進学が困難な方にも、大学進学のコツを提供し、社会の屋台骨を支える有為な人材や地域創生に貢献する人材を育成したい」との思いから設けられ、授業料の半額相当額を4年間免除する制度です。

## 02. 申請資格

以下①～③の条件の全てに該当する必要があります。

- ① 日本国籍を有する者または永住者、定住者、日本人または永住者の配偶者・子。
- ② 高等学校（中等教育学校の後期課程、在外教育施設を含む）の出身者。
- ③ 申請時における最新の父母の年間所得の合計金額が、下表にあてはまる者。  
（主たる家計支持者が父母以外の場合は、父母に代わり家計を支えている者。）

※複数種類の所得（給与所得とその他の所得）がある場合、合算した金額が510万円を超えた際は対象外となります。

給与・年金所得	給与所得以外(自営業・農業等所得)
510万円未満	350万円未満

## 03. 減免額・減免期間

- ① 減免額（授業料の半額相当額を免除）

学部	学科	減免額(年額)
理工学部	食環境学科	484,000円
	生物科学科	
	機械工学科	
	情報電子工学科	
経営学部	経営学科	336,500円
人間学部	人間文化学科	350,000円
	人間教育学科	355,000円

- ② 減免期間 原則4年間継続

※毎年、学業成績及び家計状況等による減免継続の判定を行います。

## 04. 採用人数枠

200名（内訳：理工学部77名程度/経営学部87名程度/人間学部36名程度）

## 05. 申請方法

必ず出願期間内に、「06 必要な申請書類」を志願票や調査書等の書類と共に郵送してください。

## ■ 06. 必要な申請書類

以下①～③の書類を全て揃えてください。不備・不足がある場合は選考の対象とはなりません。

- ① 「石巻専修大学進学サポート奨学生」申請書
  - ・申請者本人が黒のペンまたはボールペンで記入してください。
- ② 父・母両方の最新の「所得証明書」
  - ・主たる家計支持者が父母以外の場合は、父母に代わって家計を支えている方の証明書。
  - ・無収入の場合でも「非課税証明書」を必ず提出してください。
  - ・母子父子家庭の方は、家計を一にしているどちらか一方の書類のみ提出してください。  
その際は、必ず申請書の父母欄に死亡年月または生別年月を記入してください。
- ③ 本人及び家族全員の住民票の写し（コピー不可）
  - ・市区町村役場発行後 3 カ月以内のものを提出してください。

## ■ 07. 必要な申請書類の作成方法・注意点

「石巻専修大学進学サポート奨学生」申請書(所定様式)
<p>1. 申請者（志願者）本人の氏名・性別・生年月日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名は、戸籍に記載されている氏名を記入してください。</li> <li>・性別は、男性・女性いずれかを○で囲んでください。</li> <li>・記入内容の訂正は、訂正箇所にも二重線を引き、訂正印を押して、余白に正しく記入してください。</li> </ul> <p>2. 父母欄</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の氏名(漢字)、年齢、勤務先、勤続年数（勤務先の勤続年数）を記入してください。 （無職の場合は、無職と記入してください。）</li> <li>・父母が死亡または生別（離婚等）の場合、その年月を所定箇所に記入してください。</li> <li>・父母がいない場合は、父母に代わる法定後見人とその配偶者を父母欄に記入してください。</li> </ul> <p>・本人及び父または母の署名・押印は、各自が必ず自署し、印鑑は各自のものを朱肉で鮮明に押印してください。 （父母がいない場合は、父母に代わる法定後見人が記入してください。）</p> <p>3. 出願情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入試制度、出身学校名を記入してください。</li> </ul>
父・母両方の最新の「所得証明書」
<p>1. 父・母両方の最新の所得証明書（市区町村役場発行）を用意してください。最新の所得証明書には、所得の種類（内訳）と金額が明記されている必要があります。（源泉徴収票は不可）</p> <p>2. 所得金額の欄が***で示されているものや、課税・非課税のみの証明となっているものは不可といたします。また、無収入や非課税（専業主婦等）の場合でも、必ず「0」と金額の入った最新の「所得証明書」が必要です。</p> <p>3. 母子父子家庭の方は家計を一にしているどちらか一方の書類のみ提出してください。</p> <p>4. 父母がいない場合は、申請書に記載した法定後見人とその配偶者の所得証明書を提出してください。</p>
住民票
<p>家族全員の記載があるもので、3 カ月以内に取得したものを提出してください。</p>

## ■ 08. 選考・結果通知

出願書類に基づき審査し、採用を決定いたします。選考結果は、入学試験の可否結果の通知と共に郵送します。入学試験合格者が採用となった場合、納入する学費は授業料の半額相当額が免除された金額となります。

## ■ 09. 申請にあたっての注意点

- ① 本奨学生制度の申請の有無・選考結果は、入学試験の得点や合否には影響いたしません。
- ② 採用者としての有効期限は、平成 31 年度入学試験に限ります。
- ③ 申請書類・所得証明書等に記載されている個人情報、奨学生業務に限定して利用し、その他の目的に使用することは一切ありません。
- ④ 提出後の申請書類は、どのような理由・事情があっても一切返却できません。なお、提出していただいた書類に不備・不足がある場合は、選考の対象となりませんのでご注意ください。

## ■ 10. その他

他の奨学金との併用について

- ・日本学生支援機構奨学生との同時受給は可能です。日本学生支援機構奨学金を受給するためには別途手続きが必要です。

<問い合わせ先>

石巻専修大学入学試験係 TEL. 0225-22-7717